

JASSO専門テーマ別セミナー

発達障害学生に対する民間企業の取り組み

~自己理解·職業訓練·就職活動~

株式会社Kaien

ガクプロ担当 藤恭子

gakupro@gakupro.com





www.teensmoon.com



www.gakupro.com



①大学・専門学校でも障害福祉でもない支援



卒業・就職期における発達障害学生支援



■ **生活訓練・就労移行** +就労定着 (障害者枠/一般枠)

- "失業中""休職中"の方向けの就労移行⇒"就職後""復職後"の就労定着
- 毎年150人以上が就職⇒約95%が定着(1年)
- 自己理解・職業訓練・就活支援・定着支援

概ね無料

- 8拠点+1拠点+オンライン 平日(11:00-16:00)
- 就労移行の最大2年では不安な方・時間を掛けたい方 → 生活訓練(2年)から開始可



■ガクプロ (障害者枠/一般枠)

1~2万円

- 18~25歳の学生(含・高校生&卒業中退から間もない人)
- 仲間づくり・就活コミュニティ(就労移行の基本サービス+学生生活支援の講座)
- 月~木(11-14時 / 17-18:30)土(13-18時)日(10-15時) 4拠点+オンライン



■ 人材紹介:マイナーリーグ

発達障害に特化した求人マッチングサイト

無料



Kaienの学生支援"ガクプロ" 就活と仲間づくりのコミュニティ



自己理解



職業訓練



就活支援





就活と仲間づくりのコミュニテイ



通所でもオンラインでも参加可能



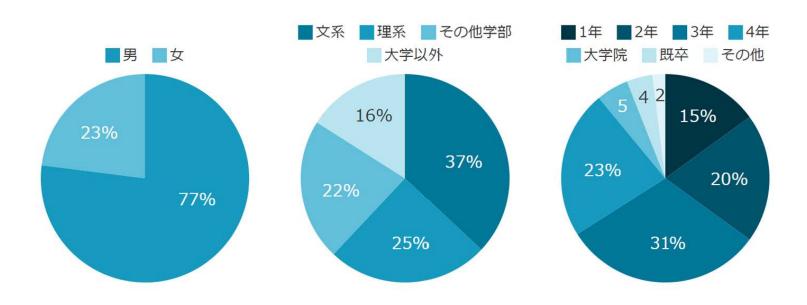




②なぜ学外の支援も必要なのか



ガクプロの利用者



首都圏を中心にこれまでの利用者は1000人超



ガクプロのプログラム

オリジナル教材

未来履歴書 自分史作成シート 自己理解シート 選択式! 障害特性の整理シート

就活講座・ライフスキル講座 強みの伝え方 障害特性の伝え方 就職希望や条件の整理方法 など



職業訓練

最大100種類の仕事が体験できる プログラムを通して、 自分自身に合った仕事のイメージ を高める。

しゃべり場

安心できる環境で仲間と話し合い 共感しあえる環境で、同じ悩みや 課題を持つ学生とコミュニケーションをとる。

個別相談

オリジナル教材を活用し、スタッフが一緒に本人の得意・ 好き・苦手・障害特性などを整理。 本人の考えや気持ちをお話してもらう。



100種類以上の職業訓練で自己理解を深める



クイズ形式で適性診断



動画で就職活動を学びます



「営業ゲーム」で特性を見つけます



確認テストでしっかり身につけます



オンデマンド教材は 専用サイトでマイペースに学ぶ







就活に役立つ情報や 便利な資料を ダウンロードしたり...

> がクプロサイトには、就活に役立 つ教材や動画、就活情報が集約さ れています。 ガクプロ生は自宅でもチェックす

ることができます。





【事例】コミュニケーションに自信がなかったAさん







【ガクプロ参加前の様子】

- 小学校は通級を利用し、私立中高に進む。中高では数は少ないものの同じ部活の友人ができる。
- 大学では相手の反応を考え 過ぎてしまい会話が止まっ てしまう。大学では友人が できず3年生からガクプロに 参加。
- 学内推薦で大学院に進学。

【ガクプロでの取り組み】

- 目的のないやり取りは苦手だったが、個別相談を頻繁に利用し、「授業の時はどこに座るか」「始めの一言はどう話しかけるか」などをスモールステップで指導。徐々にやり取りがスムーズに。
- 鉄道好きのため関連業界で 働きたいという希望がかな り強かった。

【就活の様子】

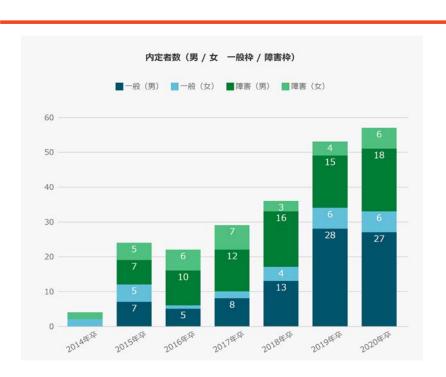
- 就職活動開始当初は難航。 しかし早めに就職活動を開始したため、失敗から学ぶ 経験を積み重ね、少しずつ 受ける業界を広げていくことができた。
- 面接練習は想定問答集を作りこむと同時に「型」を徹底的に練習。
- 大学院での専門を活かせる エンジニア職で内定。卒業 研究も落ち着いて進めることができた。

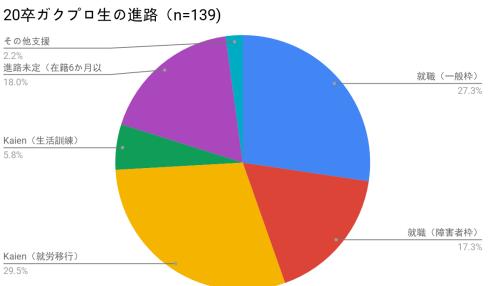


③卒業してすぐに就職をするか?



2020年度卒のガクプロ生の進路





就職した人のうち、一般枠が6割、障害者枠が4割



卒業してすぐに就職するか? より働くイメージをつけてから就職するか?

【在学中】







【卒業後】



生活面や就労準備性を 整えたい方

生活面や就労準備性が 整っている方

生活訓練

最大2年

就労移行支援

最大2年

就労移行支援

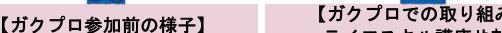
最大2年

就職後も細く長く支援とつながっておくことが大事

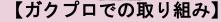


【事例】ガクプロで自己理解を深めたBさん





- 小さい頃から療育を受けて 育った B さん。
- 高校はサポート校を選び、 大きな問題はなく、ITの基 礎が学べる3年制の専門学校 へ進学。専門学校でも順調 に学生生活を過ごす。
- おしゃべり好きだが、話題 がゲームや趣味の世界から 離れず、同世代との雑談や 、就活を意識した面接練習 で噛み合ったやり取りが難 しい。



- ライフスキル講座や就活セ ッションを通して振り返り 、結論から話をする練習を 積む。
- しゃべり場やライフスキル 講座を通して学んだコミュ ニケーションのコツを実践
- 就活での迷い…一般枠と障 害者枠の動画をオンライン で視聴し、知識を得る。
- ガクプロOBOGの先輩の話 を聞く中で特性を受け入れ 障害枠を自ら選ぶ。



【就活の様子】

- ガクプロ卒業後も Kaien と 繋がり続けることを話し合 い、就労移行支援に進み障 害者枠で就活。
- 保護者にも個別相談や保護 者向けの講座で、もしも上 手く行かなくなった時の代 替案を提示し安心感を持っ てもらえるよう対応。
- 就活は順調に進み、1年間就 労移行を利用し、実習を経 て研修の手厚い IT 企業から 内定連絡を受けた。



【事例】気分の落ち込みが大きかったCさん







【ガクプロ参加前の様子】

- 女子学生の中での立ち振る 舞いが不器用で、同級生と の人間関係を悪化させることが多かったCさん。
- アルバイト先でもミスなど から数日で辞めることが続き、自信喪失している状態
- 自暴自棄になる娘に、保護者がガクプロを紹介し、大学4年生になってから通い始めた。

【ガクプロでの取り組み】

- しゃべり場などのグループワークで他の人も同じような苦手さを持ちながら工夫をして社会に適応していっていることを知る。
- 職業訓練などではミスは多いものの発想力や素直さを評価されたりしたことで、徐々に表情も柔らかくなってくる。
- ガクプロの就活関連動画を 繰り返し視聴。(オンライン教材)

【就活の様子】

- 卒業後は生活訓練を利用し 、就労準備性を高めつつ、 困ったときに人に頼ってい く練習をしていく。
- グループワークへの参加やスタッフと自己理解シートを作成する中で「自分の得意を活かすには配慮があったほうが良い」と考えがまとまりつつある。



(4)コロナ禍による支援の変化



オンラインプログラム導入によって出席率が上昇 似た仲間と出会える場所



余暇 · 課外活動

趣味の会(鉄道・ゲーム等趣味を語る) 交流の会(男子会/女子会・友だちの作り方) シチズンシップ部(参加者主体の部活動)





就活は他の人の動きが見えないと焦りにくい

→ 最終学年就職活動スケジュール

時期	大学生活	一般枠就活	障害者枠就活	障害者枠の面接会 (クローバー・サーナ・@ GPほぽ毎月)
3年生 夏休み		インターンシップ (1day)	インターンシップ (1day) 企業説明会参加	
3年生2月		合同企業説明会		
3年生3月		エントリー・選考開始 (一部大企業)	一部の大企業選考スタート (一般枠と同じタイミング)	
4年生4月		中堅企業応募の準備 随時応募		
5月			Kaien面接会などの活用 (随時開催)	東京新卒応援ハローワーク企業説明会
6月		(名目上)就職活動解禁		東京新卒応援ハローワーク企業面接会
7月	定期考査	ES提出·SPI受験·面接		
8月	夏休み			
9月	大学院試験			
10月		内定式(大企業)		
11月			採用選考続く ES提出・面接・実習	
12月	卒業論文提出 定期考査			
1月				
2月				ハローワーク面接会(最終学年・既卒)
3月	大学卒業			



【2020年まで】

- 同級生が就職課に行きだした。
- 同級生が就活の話をする ことが増えた。
- 大学の企業説明会の掲示 が目に入ってきた。
- 構内にスーツの人が増え てきたような気がする...

⇒周囲の動きを真似して就活を スタートしたり、焦ったりでき る。



【2020年】

周囲の情報を察知しにくく、自律的に動くのが難しい



就活の機会提供がより重要になる

~Kaien合同説明会・面接会~ オンライン採用説明会

ゲスト企業	株式会社00000000	
マイナーリーグ 該当求人番号	XXXX	

【注意事項】

- ご参加者の皆様はマイク・カメラを使用しません。
- ご質問は「Q&A」の機能をご活用ください。
- 登壇側も在宅からの接続となっています。音声がお聞き苦しい点があると思います。ご了承ください。



.



卒業・就職期の発達障害学生支援のポイント

- · 自己理解・職業訓練・就職活動が支援のポイントだが、就業経験のない学生は特に 自己理解が重要
- ・ 自己理解は一人で行うのではなく、支援者との振り返りや、同じ悩みを抱えた仲間 との交流によって促進される
- · 就職活動はまず知識を入れつつ、面接会などのイベントを目標とすると進みやすい
- · 就職する時期は人それぞれ。いずれにせよ、就職前だけでなく就職後も細く長く支援とつながっておくことが重要

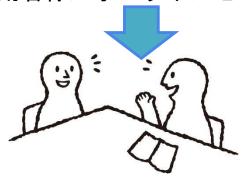


プログラムは個人だけでなく 事業所・法人にも提供中

セミナー活用型



ご利用者様がオンラインセミナーに参加



事業所スタッフと個別で振り返り

カスタマイズ型



各種教材・訓練資料を活用しながら ご利用層にあわせて個別セッション・ 集団セッションをコーディネート!

プログラムのご見学をご希望の場合は gakupro@gakupro.comまでご連絡ください